

世界遺産 サグラダ ファミリアの オルガンスト 新潟単独 初来日!

ファン・デ・ラ・ルビア

Juan de la Rubia Organ recital

オルガンリサイタル

◆演奏曲

A.de カベゾン:「騎士の歌」によるディフェレンシヤス
A. de Cabezón (1510-1566): Diferencias sobre el canto del caballero

J.ヒメネス:第六旋法によるバッターリヤ
J. Ximenez (ca. 1600-1672): Batalla de sexto tono

J.S.バッハ:パッサカリアとフーガ ハ短調 BWV582
J. S. Bach (1685-1750): Passacaglia and fugue c-moll BWV 582

J.S.バッハ:我が魂は主をあげめ BWV648
J. S. Bach (1685-1750): Meine Seele erhebt den Herren BWV 648

F.メンデルスゾーン:オルガン・ソナタ 第4番 変ロ長調
F. Mendelssohn (1809-1847): Organ sonata no.4 in B-flat major

J.de la ルビア:即興演奏
J. de la Rubia (1982~): Improvisation ほか

2019年6月1日(土) 14:00開演(開場13:30)
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

- ◆チケット/¥3,000(全席自由)
- ◆チケット発売日/N-PAC mate(友の会)3月14日(木)・一般3月19日(火)
- ◆チケット取り扱い/りゅーとぴあ、新潟伊勢丹、セブン-イレブン(セブンチケット<http://7ticket.jp/>)
りゅーとぴあオンラインチケット<http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>
- ◆チケットのお申込み、お問い合わせ/
りゅーとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521(11:00~19:00休館日は除く)

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

主催/公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団 UX新潟テレビ21
企画制作/りゅーとぴあ事業企画部

生粋のスペイン人オルガニスト、ファン・デ・ラ・ルビア。 彼との出会いは、オルガン技術者がくれた1枚のCDだった。

1882年から現在まで建設作業が続くサグラダ・ファミリア。その礼拝堂でオルガニストを務めているのが、今回初来日となるスペイン人オルガニスト、ファン・デ・ラ・ルビアである。日本ではまだ知られていないこのオルガニストの存在を知ったのは、2018年1月のこと。オルガンのオーバーホールのためにスペインのグレンツィング社から来日したビルダー（オルガン技術者）が、1枚のCDを差し出した。それがルビアのソロCDだった。「まだ若いけど、この人の演奏はいいよ」と彼らは言う。楽器修繕やメンテナンスに関わる仕事柄、ビルダーは数多くのオルガニストの演奏を耳にしている。その彼らが薦めるアーティスト。CDを聴いてすぐ、本人の演奏動画を探した。そのすべてが期待を裏切らない演奏だった。

記念すべき初来日リサイタルは、スペイン生まれのグレンツィング・オルガンにふさわしくスペイン人作曲家のオルガン作品と、ルビアが得意とするJ.S.バッハの名曲や即興演奏がプログラムに並ぶ。2時間でオルガンの魅力を余すことなく伝えてくれるリサイタルになることは、間違いない。

【りゅーとぴあ音楽企画課】

◆プロフィール ファン・デ・ラ・ルビア Juan de la Rubia /オルガン

1982年バレンシア生まれ。バルセロナ、ベルリン、トゥールーズでオルガン、ピアノ、チェンバロを学ぶ。ヴォルフガング・セイフェン、ミシェル・ブヴァールに師事、またオリヴィエ・ラトリー、トン・コープマンのマスタークラスを受講。2002年スペイン「若い音楽家コンクール」優勝を皮切りに演奏活動をスタート。各地のコンクールにて数多くの賞を受賞し、グラナダのReal Academia de Bellas Artesから最優秀賞を受賞。ソロ演奏以外にも、スペイン国内のオーケストラ、室内オーケストラ、アンサンブルとの共演も数多く、それらの演奏は、ラジオ・クラシカ、フランス・ミュージック、RNE、カタルーニャ・ムシカ、RTVスロベニアによって放送されている。ロマン派時代のスペインとフランスの作曲家によるオルガン音楽の5枚のディスクと、現代の作曲家による作品のCDをリリースしている。現在、バルセロナ高等音楽院教授として後進の指導にあたるほか、サグラダ・ファミリア教会のオルガニストを務めている。



©Igor Studio

オルガン・プレ講座のすすめ

オルガンはどうして鍵盤が何段もあるの？たくさんの音色を持つのは何故？そんなオルガンQ&Aを、専属オルガニスト・山本真希が写真や図による解説を交えながらお話しします。「ファン・デ・ラ・ルビアオルガンリサイタル」の聴きどころや楽しみ方を知りたい方は、ぜひお越しください。

リサイタルの
聴きどころも
紹介します！

◇2019年5月19日(日)14:00~15:15
◇会場：りゅーとぴあ練習室4 ◇入場料：1,000円

◇定員：30名

※詳しくはりゅーとぴあ事業企画部へお問い合わせください。
りゅーとぴあ事業企画部 025-224-7000
(平日10:00~18:00 / 休館日除く)

◆チケット購入の際のご注意

- ・コンサートの性格上、未就学児の同伴はお断りしております。また小学生以上の方はすべてチケットが必要です。
- ・お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ・やむをえない事情により内容、出演者等が変更されることがあります。
- ・車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。りゅーとぴあのみで取り扱います。

◆サポートシステムのご案内 [お申込み先/りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521]

◎託児サービス/対象:生後6ヶ月以上~小学校2年生まで 託児料:未就学児 1人1,000円 小学1・2年生 1人1,500円

*公演日の2週間前までにお申込みください。定員になりたい締切らせていただきます。

*公演日前1週間を過ぎるキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。

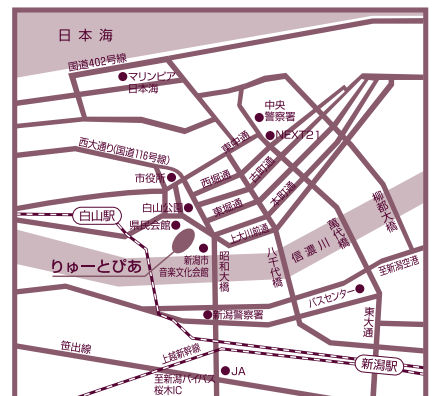
◎難聴者赤外線補聴システム/あらかじめお申込みください。

◆会館のご案内

- ◇新潟駅万代口より車で15分
- ◇関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- ◇新潟駅万代口よりバスで15分~20分
萬代橋ライン(BRT)青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分
- ◇新潟空港より車で30分

◆白山公園駐車場のご案内

- ◇白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
- ※身障者用駐車場スペースを用意しております。
- ※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



全席自由席の こだわり

りゅーとぴあのオルガン公演は全席自由席。1階は天上から降り注ぐような柔らかな音に包まれ、2階はオーケストラにも似た迫力ある音響が得られます。3階席はパイプと同じ高さにあるため、非常にクリアで立体的なサウンドを堪能出来るのが魅力です。あなただけのお気に入りの席を求めてください。各人各様、ご自由にオルガンの響きをお楽しみください。
※一部お入りいただけない席もございます。